

古代アメリカ学会 第26回研究大会・総会

会員・非会員
参加無料



2021年12月4日(土) ZOOM開催 (運営本部:法政大学)

プログラム

09:00 受付開始
09:20-16:20 研究大会
16:30-18:00 総会(総会の参加は会員のみ)

プログラム詳細は裏面をご覧ください
非会員の方は事前の参加登録が必要です(11月30日締切)

【非会員参加登録用 URL (QR コードは裏面)】

<https://forms.gle/zzyEko8X8M8qBnpe8>

主催：古代アメリカ学会

古代アメリカ学会事務局

〒214-8580 神奈川県川崎市

多摩区東三田 2-1-1

専修大学生田キャンパス 10号館

(10602) 井上幸孝研究室内

E-mail: info@americaantigua.org

研究大会の詳細は学会 HP にて

<https://americaantigua.org/>

古代アメリカ学会 第26回研究大会・総会 プログラム

09:00 受付・入室開始
09:15 開会のことば

【調査速報 9:20-12:35】

- 09:20 ティカル産土器の判定に向けた予備調査報告
今泉和也 (明治大学)、ホルヘ・チョコン (サン・カルロス大学)
- 09:45 メソアメリカにおける日干しレンガ (アドベ) の起源と展開
市川彰 (日本学術振興会海外特別研究員 / コロラド大学ボルダー校)
- 10:10 エルサルバドル西部出土の銅鈴と土製パイプの起源に関する予察
白鳥祐子 (京都外国語大学)、伊藤伸幸 (名古屋大学)
- 10:35 チャルチュアパ遺跡エル・トラピチェ地区出土の素面石碑と祭壇について
伊藤伸幸 (名古屋大学)、相場伸彦 (名古屋大学大学院)
- 11:00 ワヌコ盆地における初期レクワイ文化の痕跡：ピチャイコト遺跡の調査成果から
金崎由布子 (東京大学)、大谷博則 (アンカシュ州ワラス郡インディペンデンシア区役所)、
ダニエル・デバス (ワラス大学)
- 11:25 パコパンパ遺跡における埋葬儀礼の変化に関する試論
中川渚 (国立民族学博物館)、フアン・パブロ・ビジャヌエバ (ペルー国立サン・マルコス大学)、
関雄二 (国立民族学博物館)、ダニエル・モラーレス・チョカーノ (ペルー国立サン・マルコス大学)
- 11:50 ペルー南海岸、トレス・パロス I・II 遺跡の編年的位置づけに関する考察
松本雄一 (山形大学)、ホルヘ・オラーノ・カナーレス (パリ第一大学)、坂井正人 (山形大学)
- 12:15 ワリ期の建築について
渡部森哉 (南山大学)

—— 休憩 45 分 (12:35-13:20) ——

【ポスターセッション 13:20-13:50】

※zoom ブレイクアウトルーム機能による開催。参加者は自由に入退室できます。

- 13:20 布圧痕をもつワウラ様式土器
市木尚利 (立命館大学)、吉田晃章 (東海大学)、栗野若枝 (東海大学)
- 13:20 航空古写真による地形と遺構の復元：ペルー北部ヘケテペケ川流域を中心に
鶴見英成 (東京大学)、大谷博則 (アンカシュ州ワラス郡インディペンデンシア区役所)、
松本剛 (山形大学)、渡部森哉 (南山大学)、山本睦 (山形大学)

【研究発表 13:55-16:10】

- 13:55 ペルー北部におけるリャマの重要性とその社会的位置づけ
山本睦 (山形大学)、鶴見英成 (東京大学)
- 14:30 土器の儀礼的殺害 —シカン遺跡大広場における饗宴跡から—
松本剛 (山形大学)、ブリエラ・デ・ロス・リオス (ランバイエケ複合考古学プロジェクト)、
ガブリエル・ビジェガス (国立シカン博物館)
- 15:05 ペルー北高地パコパンパ遺跡における偶蹄類の儀礼的消費
鵜澤和宏 (東亜大学)、関雄二 (国立民族学博物館)、
ダニエル・モラーレス・チョカーノ (ペルー国立サン・マルコス大学)
- 15:40 ロアイサの「訓令」(1545) からみるアンデス先住民とキリスト教の接触
大平秀一 (東海大学)
- 16:15 研究大会閉会のことば

【総会 (会員のみ) 16:30-18:00】

※発表時間は、調査速報は20分、研究発表は30分です。
Zoom 準備等に生じる時間を考慮して、各発表の間に5分
設けています。

非会員
参加登録用
QRコード
(11月30日締切)

